

フジパイプねじ込み時 締込みすぎてねじ部を折損させた**【発生状況】**

ガス吸収塔内のスプレーノズル配管に漏れ箇所があったため、配管を取外しねじ部を手入れした。

その後、取外した配管を手締めして復旧しようとした際、締込みすぎてねじ付け根部を折損させた。

※スプレーノズルはフジパイプ（樹脂・ガラス繊維でできた強化プラスチックパイプ）であった。



【破損箇所】

**【原因・問題点】**

①脆弱品であるフジパイプに対して配慮が不足していた。

【対策】

①フジパイプや塩ビ配管は壊れやすいため、取扱いに配慮して作業する。ねじ部に対しては 必要に応じて 事前にねじ込み深さ等を計測しておく。